羽子板・お手玉・ぬり絵（コラム 博物館のむかしの道具）

読みもの・コラム

投稿者：:

Posted on : 2022-1-14 0:00:00

（10）羽子板・お手玉・ぬり絵

生活1092「羽子板（花）」　生活2280「お手玉」

　昭和20年代のコーナーに展示されています。私が子供の頃は50〜６０年代。羽子板で遊び、お手玉、ぬり絵、凧揚げ、こま回しなど、色々なもので遊びました。羽子板はカーン！といい音が鳴り、白熱して遊んだ記憶です。お手玉は３つで出来るまでたくさん練習しました。ぬり絵は自分の性格上、５分も集中力がもたなかったです。子供の頃に一生懸命に練習やたくさん遊んだものは、大人になってからも役に立ったり、何十年たとうとも出来るもので、子供の時の体験がいかに大切かを思い知らされます。

生活923「ぬり絵」　生活924「ぬり絵」

羽子板・お手玉・ぬり絵やその他の「昔の遊び道具」は**テーマ８「戦後のあゆみ」**（昭和20年代のコーナー）（２階）に展示されています。

※この記事はクマゲラ通信1月号に掲載しました。